

サケ稚魚放流情報 No.3



令和2年4月2日
岩手県水産技術センター
漁業資源部
TEL: 0193-26-7915
FAX: 0193-26-7920

湾内の表面水温は平年より1～2℃程度高めとなっています。
動物プランクトン沈殿量は、前年よりも少なくなっています。
水温が高め、プランクトンが少なめに推移しており、十分に成長した稚魚を放流できるよう、密度管理に気をつけて飼育して下さい。

1 表面水温 (°C)

	宮古湾	山田湾	唐丹湾	越喜来湾	大船渡湾
観測値(3/24, 25)	8.4	8.1	7.8	7.7	7.7
平年*	6.3	6.1	5.2	5.8	6.9
前年同期	6.6	4.7	3.9	4.1	6.9

各湾の表面水温は、平年より1～2℃程度高め、前年より1～4℃高めとなっております。

2 動物プランクトン沈殿量 (ノルパックネット鉛直20m曳き、ml/m³)

	宮古湾	山田湾	唐丹湾	越喜来湾	大船渡湾
観測値(3/24, 25)	0.16	1.05	0.99	0.33	0.59
平年*	0.83	0.61	0.48	0.51	1.02
前年同期	0.91	1.88	1.23	0.46	4.59

山田湾と唐丹湾では平年よりやや多いですが、宮古湾、越喜来湾、大船渡湾では平年よりも少なく、すべての湾で前年より少なくなっています。

3 その他

- (1) 北上丸による沿岸海洋観測・動物プランクトン発生状況調査によるものです。
- (2) いわて大漁ナビ (<https://www.suigi.pref.iwate.jp/>) の定地水温情報・衛星画像や、当センター発行の海況情報等も参考にしてください。

*平年は過去15～17年間の同期の平均値。

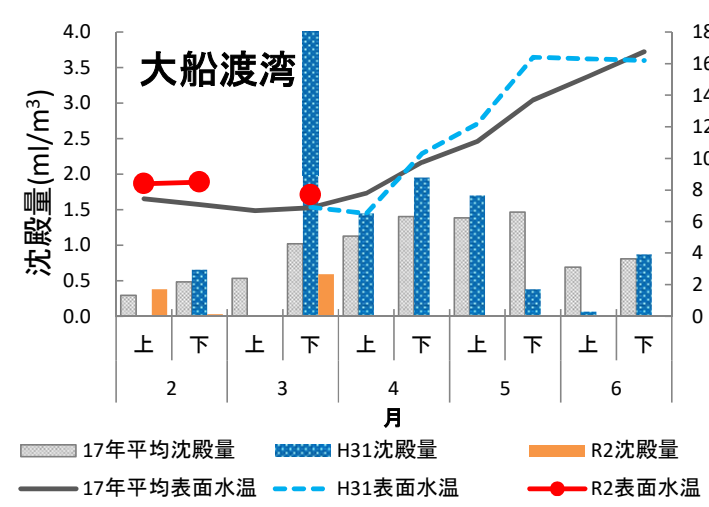
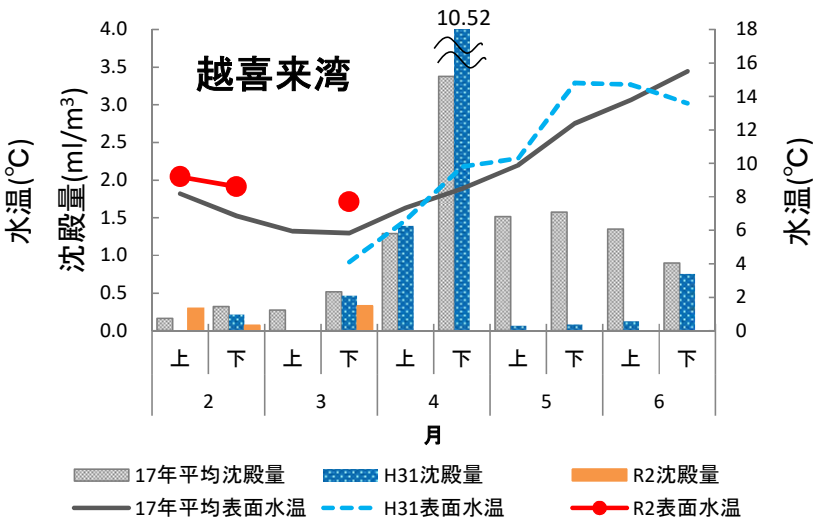
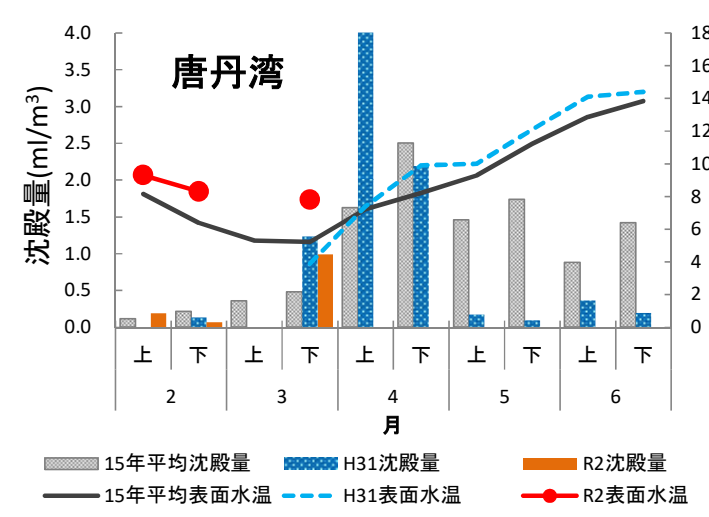
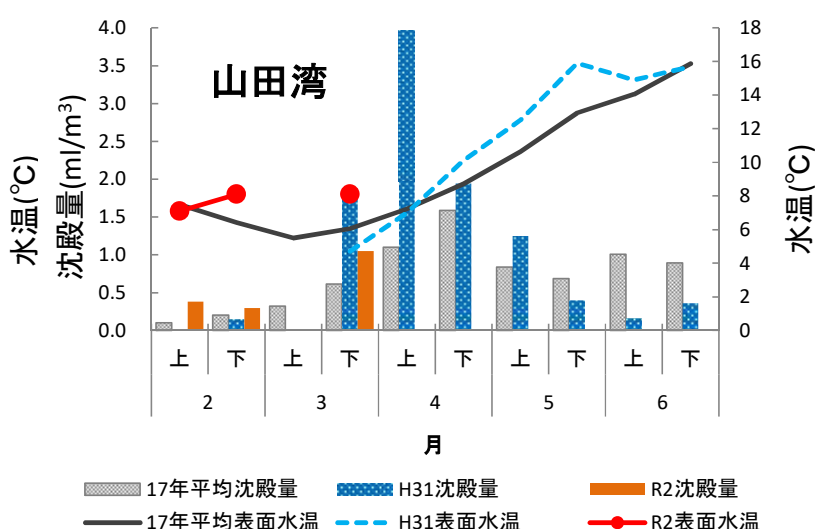
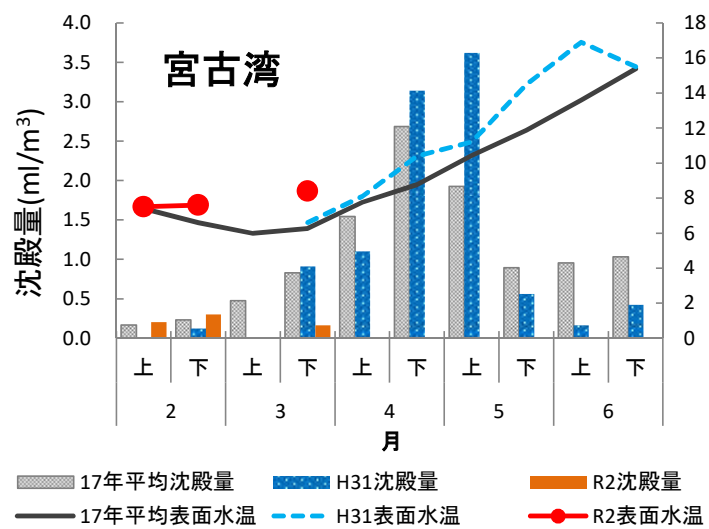


図1 5湾における動物プランクトン沈殿量，表面水温の季節変化